

# 沿道整序化のための方策と管理に向けた取組 について（素案）

# I 四条通の目指すべき姿(コンセプト)

## 1 理念

「人と公共交通優先の歩いて楽しい四条通を実現」

- ・「安心・安全」，「便利で快適」をキーワードに四条通を整備する。

## 2 目標とする姿

「まちを歩くこと」を1つの楽しみに

- ・徒歩と公共交通が中心の空間への再配分
- ・歴史的都心地区の玄関口としてふさわしい品格と沿道景観

## 3 必要となる交通対策

交通対策においては、「快適な歩行環境の確保」や「まちなかを通過する自動車の抑制」を目指す。

- ・全ての自動車を否定するのではなく，通過交通や不要不急の自動車利用の抑制を目指す。
- ・路上駐車抑制の徹底や公共交通の利用促進を図る。

## II 今後の取組

### □ 1. 課題の整理

四条通の魅力向上  
・活性化

現状を脱却する  
ためのしかけが必要

ハード整備として、四  
条通歩道拡幅を実施

ただし、ハード整備だけでは  
現状を変えることは困難

### □ 2. 今後の取り組み方針

ハード施策

・快適な歩行空間の検討

ソフト・ハードの両面を連携した  
「交通まちづくり」を推進

ソフト施策

・適切なエリアマネジメントの実施

- ・「歩いて楽しい空間」となるような道路構造等を検討
- ・四条通での一時的な停車に配慮し、沿道にアクセススペースを設置

- ・沿道アクセススペースを適切に活用、管理するための取り組み

※「エリアマネジメント」とは・・・

地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるために、事業主や地権者等が主体となって実施する取り組み

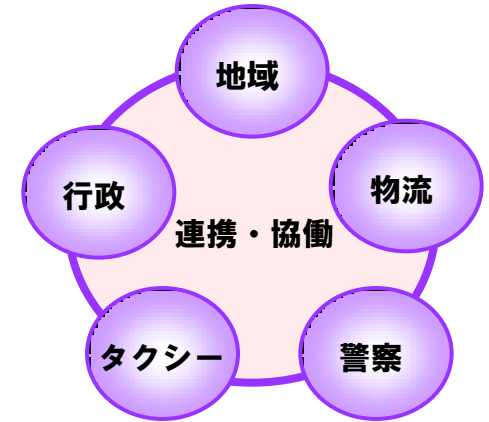
# III 四条通におけるエリアマネジメントの導入に向けて

## □ 1. エリアマネジメントの実施主体

四条通におけるエリアマネジメント組織として…

**四条通沿道協議会をコアメンバーとして**、四条通

整備後における沿道利用の適正かつ継続的な管理を  
行う。



## □ 2. エリアマネジメントでの取組方針

歩いて楽しいまちづくりを目指して…

**「沿道アクセススペースの適切なマネジメント」**を通じて

**「交通まちづくり」**を推進する。

⇒次頁以降に

導入イメージを整理

# IV 沿道アクセススペースのマネジメントに関する具体的な取組

## □ 1. 施策メニュー(例)

### ア 沿道アクセススペースの駐停車整序化のためのハード施策

#### 施策① 沿道アクセススペースの利用に関する啓発

- ・センサー、スピーカーを設置し、違法な車両へ警告

#### 施策② 沿道アクセススペースの利用ルールの発信

- ・案内板等を設置し、発信する。

### イ 沿道アクセススペースの適正な利用に向けたソフト施策

#### 施策① 沿道アクセススペースの利用に関する啓発

- ・監視員による巡回・指導・啓発

#### 施策② 違反車両等の事前排除

- ・周辺駐車場の紹介・誘導など

### ウ 放置自転車や自転車走行禁止の徹底方策

#### 施策① 違反車両等の事前排除

- ・監視員による巡回・指導・啓発

#### 施策② 広報・周知

- ・駐輪場等の積極的なPR

施策効果や  
費用面等を  
勘案して  
導入可能な  
施策を  
総合的に選定